



©Y.Fuji

## マティアス・バーメルト 2024年3月、任期満了をもって首席指揮者を退任

2018年から2期6年間首席指揮者を務めたマティアス・バーメルトは、2024年3月末の任期満了をもって退任いたします。

コロナ禍に活動を妨げられながらも、バーメルトは2021年の60周年記念コンサートと同年代の記念レコーディングを成功させ、さらには、hitaru定期演奏会シリーズの始動や札幌オリジナルの「読み聴かせコンサート」の企画立ち上げなど、あふれる創造力で札幌を率いてきました。そのバーメルトはかねてより、「どんなオーケストラとも任期は7年以内。それは自身のためだけでなく、常に先へと進み続けるオーケストラのことを思っている覚悟なのだ」と、その意思を表明していました。その言葉どおりの任期満了となります。

バーメルト&札幌 この先の予定 2023年11月21日 hitaruシリーズ定期演奏会第15回  
2024年1月27, 28日 第658回定期演奏会  
2024年1月31日 札幌東京公演  
2025年2月22, 23日 第667回定期演奏会



©Naoya Yamaguchi

## 下野竜也 大阪フィル初代指揮研究員〜読売日響初代正指揮者、京都市響常任首席客演指揮者、広島響音楽総監督など歴任 2024年4月、首席客演指揮者就任

グランディの首席指揮者就任に先駆けて、2024年から下野竜也が首席客演指揮者という立場で札幌の指揮者陣に加わります。札幌との初共演は1999年3月。若手指揮者として市民コンサート、道内公演に始まり、道外への巡回公演、シンフォニック・プラスの立ち上げ公演や名曲コンサートの指揮、近年では定期演奏会に定期的な出演、と20年以上にわたり札幌の変遷に接してきました。札幌の伝統や札幌らしい音楽について深く知る指揮者として、客演という立場ながらこれからの札幌を継続して支える一員となります。

下野竜也&札幌(既発表分) 2023年11月11,12日 第657回定期演奏会(前日リハーサル公開)  
2024年8月1日 hitaruシリーズ定期演奏会  
2025年2月15日 名曲コンサート



## 次期首席指揮者 エリアス・グランディ 2025年4月に就任

バーメルトに続いて首席指揮者に就任するのは、1980年生まれのエリアス・グランディ。1年の経過期間を置いて2025年4月に就任です。

今年2023年まで8年間にわたってドイツ・ハイデルベルクで歌劇場とフィルハーモニー管弦楽団の音楽監督を務めたグランディは、「オペラおよびコンサートの双方において情熱的で気迫ある音楽解釈とゆたかな音楽づくり」が高く評価され、急速に頭角を現している指揮者です。実は、札幌の姉妹都市ミュンヘンの生まれであり、札幌で開催される国際教育音楽祭PMFアカデミーで、チェロ奏者として後に指揮者として学んだ経歴をもつなど、札幌とは縁がある指揮者でもあります。

2020年hitaruで開催のオペラ「カルメン」の指揮者として札幌と初共演。2022年11月の定期演奏会、翌23年夏には稚内市〜中川町〜札幌と道内公演旅行、と共演を重ねる毎にオーケストラとの関係を充実させてきた中で、このたびの就任が決まりました。世界最高峰のコンサートホールKitaraとオペラ劇場となるhitaruを本拠とし、かつ広大な北海道をフィールドとするオーケストラ=札幌を、その幅広い音楽キャリアと発信力とで切り拓いていく若き首席指揮者が2025年に誕生します。

グランディ&札幌(既発表分) 2024年11月30日、12月1日 第665回定期演奏会

# 〈速報〉札幌交響楽団 2024-2025

指揮者体制の変更と2024年度主催演奏会のご案内です



マティアス・バーメルトは  
2024年3月の任期満了をもって  
首席指揮者を退任



下野竜也が首席客演指揮者に  
2024年4月就任

次期首席指揮者は  
エリアス・グランディ  
2025年4月に就任



札幌の指揮者陣のこれから  
○(〜2024年3月)首席指揮者 マティアス・バーメルト  
○名誉音楽監督 尾高忠明  
○友情指揮者 広上淳一  
○正指揮者 川瀬賢太郎  
○(2024年4月就任)首席客演指揮者 下野竜也  
○(2025年4月就任予定)首席指揮者 エリアス・グランディ

## バーメルトからグランディへとつなぐ2024-2025シーズンは…

定期演奏会は話題の指揮者陣が登場



©Yuriko Takagi



©Martin Richardson

シャルル・デュトワ、上岡敏之 2人の巨匠指揮者が定期演奏会初登場

引退を表明している井上道義の定期演奏会ラスト登場  
その盟友、名誉音楽監督・尾高忠明はワーグナーを

hitaruシリーズ定期演奏会、名曲コンサートは、3シェフ+1が競演

広上淳一 & 川瀬賢太郎 & 下野竜也の札幌の指揮者トリオの個性発揮

広上淳一 恩師・尾高惇忠の作品に「展覧会の絵」(hitaru)と、あえての「3大B」(名曲)  
川瀬賢太郎 宮田大と話題の新作共演(hitaru)と「ローマ三部作」(名曲)  
下野竜也 「わが祖国」全曲(hitaru)と「宇宙戦艦ヤマト」ハネケン版(名曲)

「hitaruシリーズ定期演奏会」の+1はユベール・スダーン

「名曲コンサート」の+1は、元札幌シェフの秋山和慶 あの鉄道企画の続編



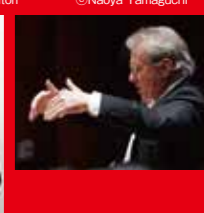
©Yoshinori Kurosawa



©Masaaki Tomitori



©Naoya Yamaguchi



主催・お問い合わせ：公益財団法人 札幌交響楽団

〒064-0931 札幌市中央区中島公園1-15 札幌コンサートホールKitara内

TEL 011-520-1771(平日9:30-18:00 土日祝休み、月曜不定休) FAX 011-520-1772 <https://www.sso.or.jp>

